



いすぐみだより

新緑の木々が風に揺れ、すがすがしさを感じる季節になりました。子ども達は、園での生活にも慣れてきて、それぞれお気に入りの場所、お気に入りの玩具が見つかったようです。



風がきもちいいね！

天気のいい日に、園庭で遊びました。レジャーシートの上に座ると、心地よく吹く風を頬に感じながら、揺れる草花を目で追ったり手を伸ばしたりしています。Aさんは、風で葉っぱが落ちてくる様子を見て、“あ、これなに？”と不思議そうな表情で見つめていました。落ちてきた葉っぱが風で飛ばされていくと、飛んでいくところを目で追いながら、手を伸ばして取ろうとしていました。

部屋では、スズランテープをつけたカーテンが風で揺れると、シャラシャラと音が鳴ります。その音が気になるようでハイハイをして近寄り、手を伸ばして触ろうとしていました。カーテンをつかむことができると、カーテンに隠れ「ばあ！」と顔を出していないいないばあをして遊んでいました。



汗ばむ季節だからこそ必要な肌着！

～肌着の役割～



〈肌着の役割〉

- 汗を吸着する
- 洋服の刺激から肌を守る
- 肌を清潔にする、ニオイ予防
- 温度変化から体を守る

〈肌着選びのポイント〉

- やわらかいもの
- しめつけず、動きやすいもの
- 汗を吸収しやすい綿素材のもの



汗を放置してしまうと・・・

汗は本来無臭ですが、放置すると雑菌が増殖しやすくなり、嫌なニオイを放つようになります。清潔な肌を保つためにも、肌着を着るといいようです。

☆1歳児クラスになれば、上下つながっているロンパースよりもセパレートタイプの肌着の方が、子どもが着脱しやすくなります。